

2022年11月期（第53期）

決算説明補足資料

株式会社ティムコ

2023年1月号 ②

2023年2月6日版

も く じ

- ・ 比 較 貸 借 対 照 表 1
- ・ 比 較 損 益 計 算 書 2
- ・ 売 上 高 の 内 訳 3
- ・ 業 績 推 移 と 次 期 予 想 5
- ・ 市 場 の 動 向 に つ い て 7
 - （ ・ アウトドア関連市場の動向
 - ・ 釣用品市場の動向

証 券 コード	7 5 0 1
市 場 区 分	東京証券取引所スタンダード市場
U R L	https://www.tiemco.co.jp
上 場 日	1996年（平成8年）6月18日

注）当資料は予告なく改訂する場合があります

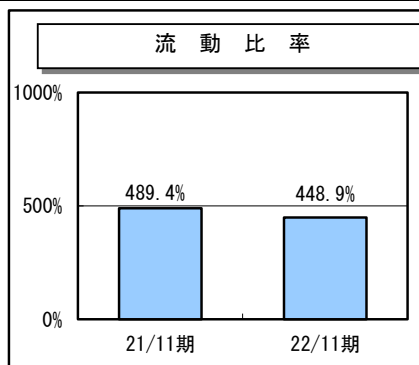
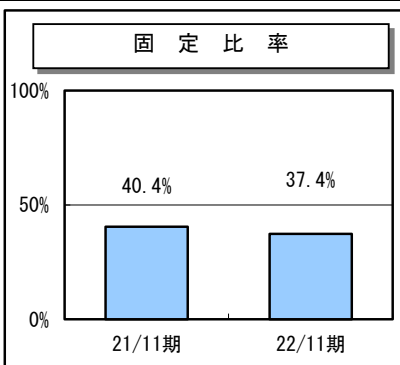
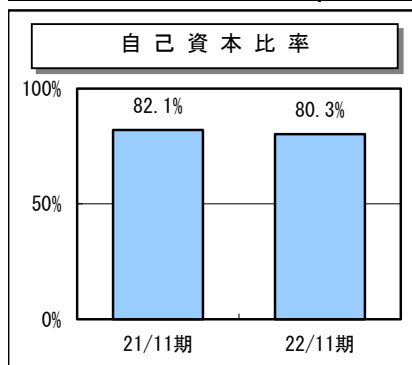
当 資 料 に 関 す る お 問 い 合 わ せ

株 式 会 社 ティ ム コ 社 長 室
東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555
TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302

比較貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目	第52期 2021年11月30日 現在	第53期 2022年11月30日 現在	増減	備考
資産の部				
現金及び預金	1,682,603	1,855,543	172,940	一年内償還のため「投資その他の資産」より振替 収益認識に関する会計基準適用に伴う返品資産計上による
受取手形	41,881	27,525	-14,356	
電子記録債権	60,230	87,423	27,193	
売掛金	467,832	496,785	28,953	
商品	1,352,447	1,361,026	8,579	
有価証券	-	99,996	99,996	
その他	44,507	666,242	621,734	
貸倒引当金	-538	-394	144	
流動資産合計	3,648,964	4,009,939	360,975	
建物	479,945	460,222	-19,723	減価償却の実施による減少
土地	653,376	653,376	-	
その他	22,940	21,282	-1,658	
有形固定資産合計	1,156,262	1,134,881	-21,381	
無形固定資産合計	26,059	23,410	-2,649	
投資その他の資産合計	629,857	559,197	-70,660	一年内償還の投資有価証券を「有価証券」に振替。繰延税金資産増加。
固定資産合計	1,812,179	1,717,489	-94,689	
資産合計	5,461,143	5,727,429	266,286	
負債の部				
支払手形及び買掛金	481,444	624,649	143,205	仕入増加に伴う買入債務の増加
未払金	79,712	59,818	-19,893	
未払費用	40,523	50,560	10,037	
未払消費税等	59,221	11,939	-47,281	
返品調整引当金	29,558	-	-29,558	収益認識に関する会計基準適用により当期より発生なし
その他	55,074	146,256	91,182	収益認識に関する会計基準適用に伴う返金負債計上等による
流動負債合計	745,533	893,225	147,691	
長期未払金	17,444	17,444	-	
退職給付引当金	165,386	166,052	666	
その他固定負債	50,521	52,907	2,387	
固定負債合計	233,352	236,404	3,052	
負債合計	978,885	1,129,629	150,744	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	
資本剰余金	3,848,075	3,834,701	-13,373	配当金支払いによる減少
利益剰余金	29,885	155,921	126,037	当期純利益発生による増加
自己株式	-478,060	-478,060	-	
株主資本合計	4,479,899	4,592,562	112,663	
評価・換算差額等合計	2,358	5,237	2,879	
純資産合計	4,482,257	4,597,799	115,542	
負債純資産合計	5,461,143	5,727,429	266,286	
自己資本比率	82.1%	80.3%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	40.4%	37.4%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	489.4%	448.9%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	

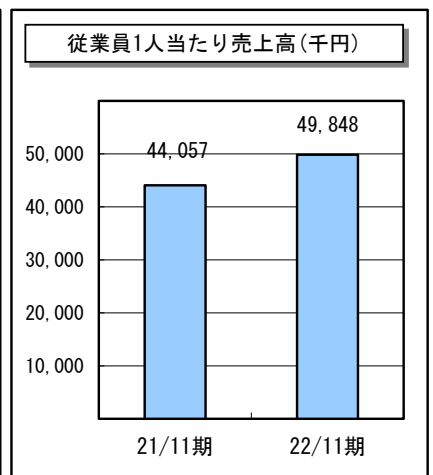
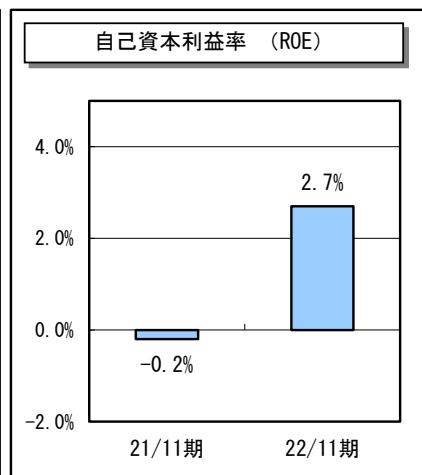
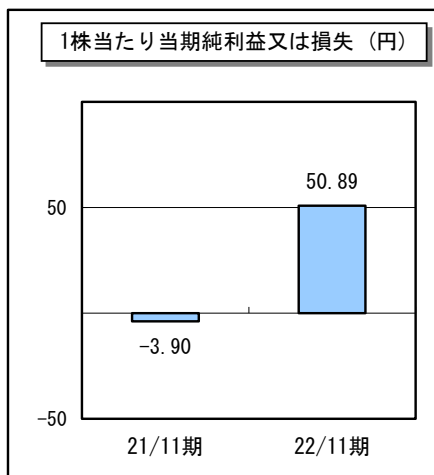


比較損益計算書



(単位：千円)

勘定科目	第52期 2021年11月30日		第53期 2022年11月30日		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	2,951,839	100.0%	3,290,029	100.0%	338,189	11.5%	当事業年度における日本経済は、新型コロナウイルスによる行動制限の緩和に伴い経済活動は正常化の動きが見られた一方、急速な円安進行や原油高騰によるコスト上昇により、景気の不透明感が強まりました。このような状況の中、当社では、コロナ禍で低迷していたアウトドア衣料を中心に需要の回復がみられ、売上高は32億90百万円、営業利益1億13百万円、経常利益1億19百万円と前期を上回る結果となりました。また、今後の業績見通し等を慎重に勘案し、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上することとし、法人税等調整額△26百万円を計上しました。その結果、当期純利益1億26百万円となりました。なお「収益認識に関する会計基準」(収益認識会計基準)等の適用により、売上高は7,938千円減少しておりますが、営業利益、経常利益への影響はありません。
売上原価	1,636,551	55.4%	1,779,226	54.1%	142,674	8.7%	
売上総利益	1,315,287	44.6%	1,510,802	45.9%	195,515	14.9%	
返品調整引当金戻入額	33,927	1.1%	-	0.0%	-33,927	-100.0%	
返品調整引当金繰入額	29,558	1.0%	-	0.0%	-29,558	-100.0%	
差引売上総利益	1,319,657	44.7%	1,510,802	45.9%	191,145	14.5%	
販売費及び一般管理費	1,346,575	45.6%	1,397,437	42.5%	50,862	3.8%	
営業利益又は損失	-26,918	-0.9%	113,365	3.4%	140,283	-521.1%	
受取利息	34	0.0%	37	0.0%	3	9.4%	
有価証券利息	1,754	0.1%	1,826	0.1%	72	4.1%	
受取配当金	1,278	0.0%	1,102	0.0%	-175	-13.7%	
為替差益	4,065	0.1%	3,048	0.1%	-1,017	-25.0%	
その他営業外収益	5,773	0.2%	607	0.0%	-5,166	-89.5%	
営業外収益	12,906	0.4%	6,622	0.2%	-6,284	-48.7%	
その他営業外費用	649	0.0%	102	0.0%	-546	-84.2%	
営業外費用	649	0.0%	102	0.0%	-546	-84.2%	
経常利益又は損失	-14,660	-0.5%	119,885	3.6%	134,545	-917.7%	
特別利益	27,399	0.9%	3,368	0.1%	-24,030	-87.7%	
特別損失	11,370	0.4%	0	0.0%	-11,370	-100.0%	
税引前当期純利益又は損失	1,368	0.0%	123,253	3.7%	121,885	8907.9%	
法人税、住民税及び事業税	14,179	0.5%	23,742	0.7%	9,563	67.4%	
法人税等調整額	-3,144	-0.1%	-26,525	-0.8%	-23,380	743.4%	
当期純利益又は損失	-9,666	-0.3%	126,036	3.8%	135,702	-1403.9%	
純資産合計	4,482,257 千円		4,597,799 千円		115,542 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		- 株		
発行済株式総数(除自己株式)	2,476,514 株		2,476,514 株		- 株		
期中平均株式数	2,476,514 株		2,476,514 株		- 株		
1株当たり当期純利益又は純損失	-3.90 円		50.89 円		54.80 円		当期純利益÷期中平均株式数
1株当たり純資産	1,809.91 円		1,856.56 円		46.66 円		純資産÷発行済株式総数(除自己株式)
自己資本利益率 (ROE)	-0.2 %		2.7 %		3.0 point		当期純利益÷期末の自己資本
当期末従業員数 (含役員・臨時従業者等)	67 人 (194) 人		66 人 (198) 人		-1 人 (4) 人		派遣社員を含む期末全従業者数
従業員1人当たり売上高	44,057 千円		49,848 千円		5,791 千円		売上高÷期末従業員数
減価償却費	45,434	1.5%	56,397	1.7%	10,962	24.1%	



売上高の内訳



■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円) < 解 説 >

セグメント	2021/11期		2022/11期		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
(フィッシング事業)						
ルアー用品	350,865	11.9%	306,233	9.3%	-44,631	-12.7%
フライ用品	586,299	19.9%	597,973	18.2%	11,673	2.0%
その他フィッシング用品	127,945	4.3%	125,298	3.8%	-2,647	-2.1%
計	1,065,111	36.1%	1,029,506	31.3%	-35,605	-3.3%
(アウトドア事業)						
アウトドア衣料	1,612,425	54.6%	1,941,780	59.0%	329,354	20.4%
その他アウトドア用品	246,589	8.4%	297,825	9.1%	51,235	20.8%
計	1,859,015	63.0%	2,239,605	68.1%	380,589	20.5%
そ の 他	27,712	0.9%	20,917	0.6%	-6,794	-24.5%
合 計	2,951,839	100.0%	3,290,029	100.0%	338,189	11.5%

■フィッシング事業
釣りが注目されていた前年に比して需要は平常に復し、販売は低調に推移いたしました。フライ用品は需要の安定により販売が堅調な一方、ルアー用品は釣果低迷等により苦戦しました。当事業年度における売上高は10億29百万円、セグメント利益は1億60百万円となりました。

■アウトドア事業
行動制限緩和により登山等の外出機会が増加し、商業施設の集客回復がみられました。気温低下による防寒衣料の販売向上、透湿防水衣料や防虫素材(スコーロン)衣料の販売等が順調に推移したこと等により、当事業年度の売上高は、22億39百万円、セグメント利益は1億25百万円となりました。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

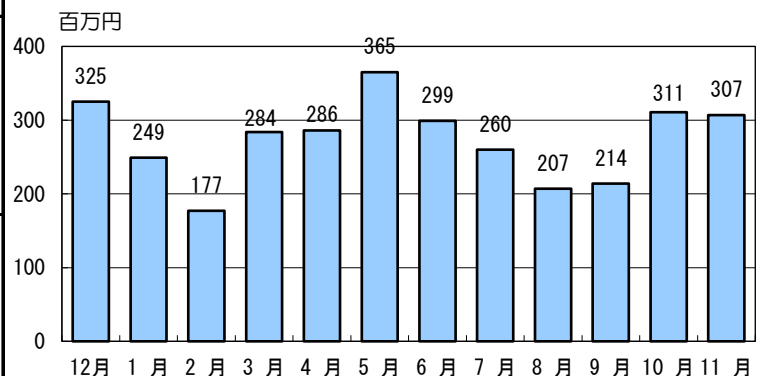
販 売 経 路		2021/11期		2022/11期		前年同期比	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
国 内	当社 → 卸売店 → 小売店 → 消費者	425,468	14.4%	421,767	12.8%	-3,701	-0.9%
	当社 → 小売店 → 消費者	2,229,320	75.5%	2,574,673	78.3%	345,353	15.5%
	その他	90,833	3.1%	94,606	2.9%	3,773	4.2%
	国 内 小 計	2,745,622	93.0%	3,091,048	94.0%	345,425	12.6%
輸 出		178,504	6.0%	178,063	5.4%	-441	-0.2%
その他(不動産賃貸収入)		27,712	1.0%	20,917	1.0%	-6,794	-24.5%
合 計		2,951,839	100.0%	3,290,029	100.0%	338,189	11.5%

※) フォックスファイヤースタ等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月 別 売 上 高

(単位:千円)

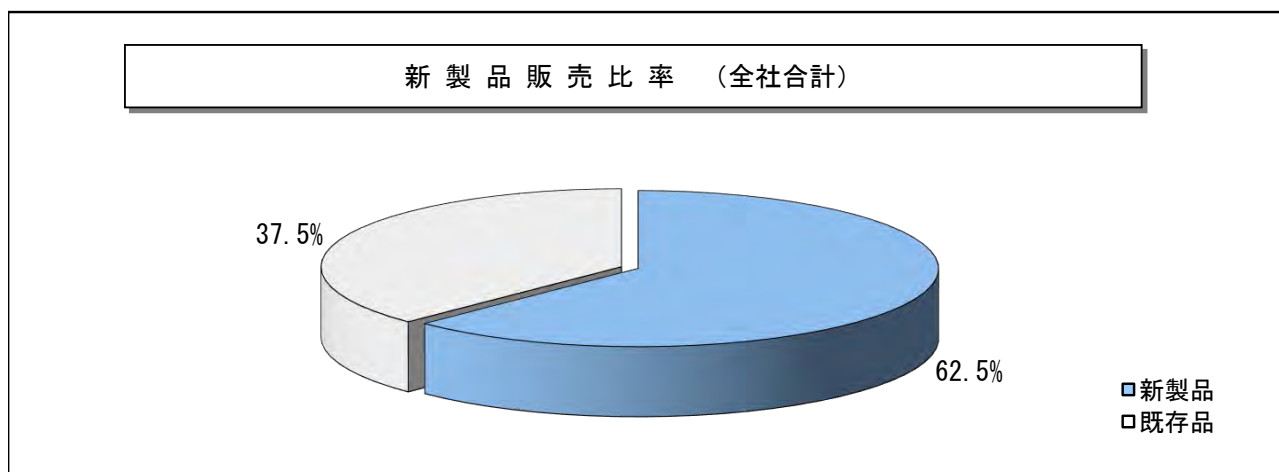
	売 上 高	構 成 比	前年同月比
12月	325,559	9.9%	117.6%
1月	249,971	7.6%	105.9%
2月	177,546	5.4%	91.0%
3月	284,135	8.6%	104.4%
4月	286,337	8.7%	105.9%
5月	365,497	11.1%	144.5%
6月	299,311	9.1%	111.5%
7月	260,951	7.9%	102.6%
8月	207,502	6.3%	138.1%
9月	214,284	6.5%	112.1%
10月	311,071	9.5%	111.8%
11月	307,860	9.4%	100.7%



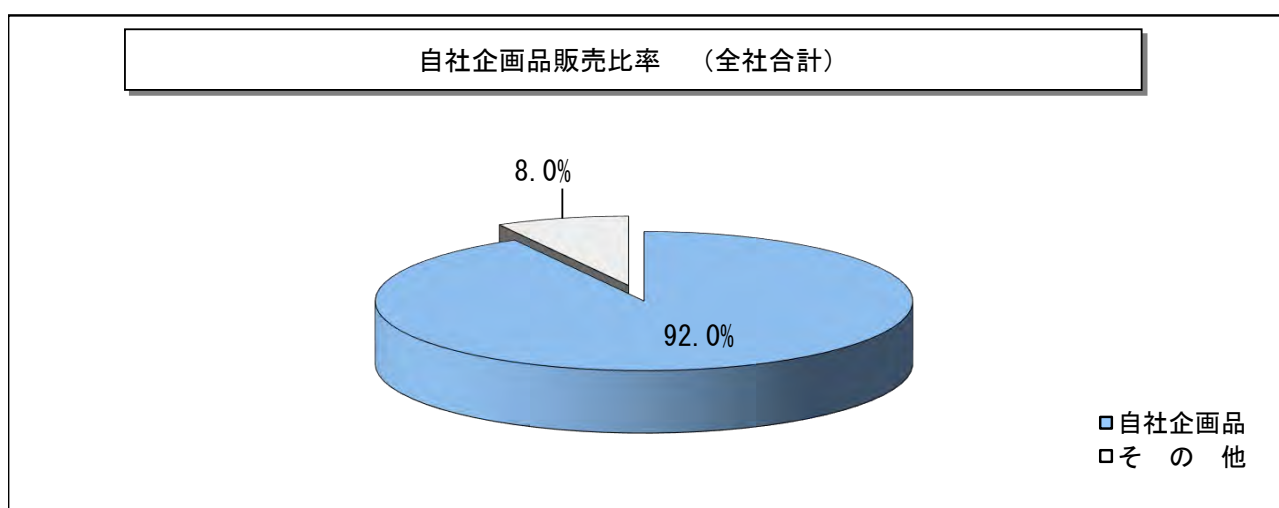
< 解 説 >

前期(2021年11月期)は新型コロナウイルスによる行動制限や外出等を控える傾向が強く、当社の売上高比率の高いアウトドア事業の販売が低調に推移していました。当期(2022年11月期)に関しては、同行動制限の緩和が進み、登山やトレッキング等のアクティビティが復調したほか、商業施設における消費活動も増加し、アウトドア事業を中心に前年に比べて販売が増加しました。

■ 新製品販売比率（2022年11月 通期）



■ 自社企画品販売比率（2022年11月 通期）



■ 輸 出 の 状 況

（単位：千円）

■ 輸 入 の 状 況

（単位：千円）

	21/11期	22/11期		21/11期	22/11期
売 上 高	2,951,839	3,290,029	仕入金額	1,438,972	1,789,363
輸出金額	178,504	178,063	輸入金額	202,149	298,398
輸出比率	6.0%	5.4%	輸入比率	14.0%	16.7%
輸出シェア	スリランカ 24.1%	スリランカ 19.9%	輸入シェア	アメリカ 52.6%	アメリカ 39.9%
	アメリカ 15.4%	アメリカ 17.5%		中 国 16.8%	中 国 21.8%
	韓 国 7.2%	フ ラ ン ス 7.2%		韓 国 15.9%	韓 国 18.2%
	イ タ リ ア 6.7%	韓 国 6.1%		スウェーデン 7.6%	台 湾 7.4%
	タ イ 5.5%	イ タ リ ア 5.6%		パキスタン 3.3%	スウェーデン 4.1%
	ド イ ツ 4.6%	フィリピン 5.3%		カ ナ ダ 1.4%	カ ナ ダ 2.1%
	そ の 他 36.5%	そ の 他 38.4%		そ の 他 2.4%	そ の 他 6.5%

<解 説>

コロナ禍により20/11-21/11期に海外でも活況であった釣りが22/11期は平常に戻りつつあり、輸出は前年を少し割り込みました。また、売上高の増加したアウトドア衣料品の仕入が増えたことにより、相対的に輸入比率が高まっています。

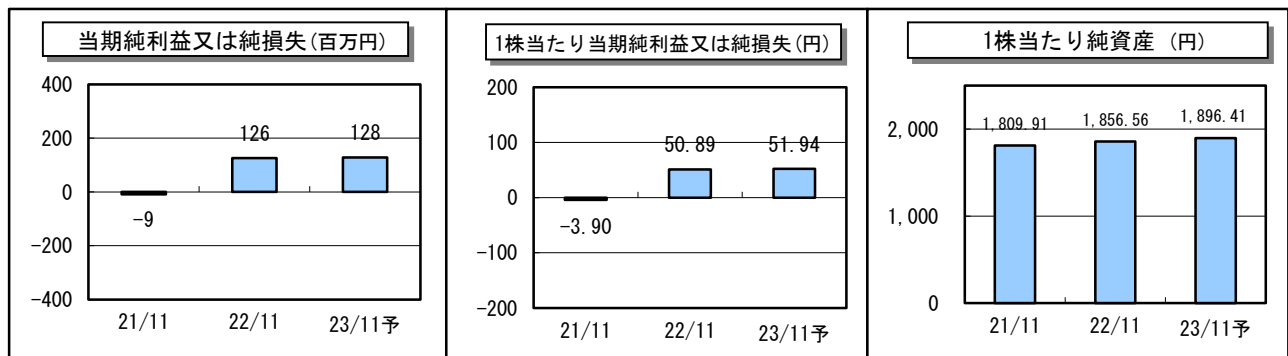
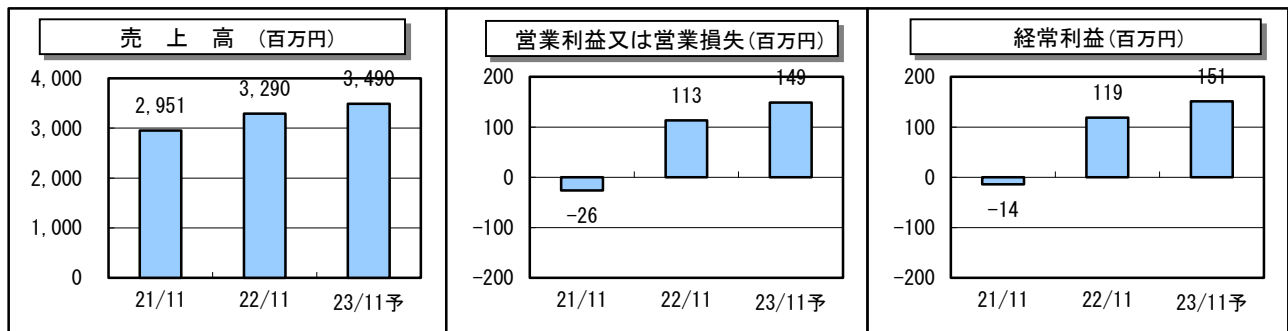
※輸出金額及び輸入金額については、外国法人との直接取引金額を表示しています。

業績推移と次期予想 ①



(単位：千円)

	第52期 (21/11期)		第53期 (22/11期)			第54期 (23/11期) 予想		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比	金額	百分比	前期比
売上高	2,951,839	100.0%	3,290,029	100.0%	11.5%	3,490,000	100.0%	6.1%
売上原価	1,636,551	55.4%	1,779,226	54.1%	8.7%	1,869,900	53.6%	5.1%
売上総利益	1,315,287	44.6%	1,510,802	45.9%	14.9%	1,620,100	46.4%	7.2%
返品調整引当金戻入額	33,927	1.1%	-	-	-100.0%	-	-	-
返品調整引当金繰入額	29,558	1.0%	-	-	-100.0%	-	-	-
差引売上総利益	1,319,657	44.7%	1,510,802	45.9%	14.5%	1,620,100	46.4%	7.2%
販売費及び一般管理費	1,346,575	45.6%	1,397,437	42.5%	3.8%	1,470,660	42.1%	5.2%
営業利益又は営業損失	-26,918	-0.9%	113,365	3.4%	-521.1%	149,440	4.3%	31.8%
営業外収益	12,906	0.4%	6,622	0.2%	-48.7%	10,859	0.3%	64.0%
営業外費用	649	0.0%	102	0.0%	-84.2%	8,420	0.2%	8154.9%
経常利益	-14,660	-0.5%	119,885	3.6%	-917.7%	151,879	4.4%	26.7%
特別利益	27,399	0.9%	3,368	0.1%	-87.7%	-	-	-
特別損失	11,370	0.4%	0	0.0%	-100.0%	-	-	-
税引前当期純利益	1,368	0.0%	123,253	3.7%	8907.9%	151,879	4.4%	23.2%
当期純利益又は純損失	-9,666	-0.3%	126,036	3.8%	-1403.9%	128,637	3.7%	2.1%
純資産	4,482,257 千円		4,597,799 千円		-	4,696,481 千円		-
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		-	3,339,995 株		-
自己株式数	863,481 株		863,481 株		-	863,481 株		-
期末株式数	2,476,514 株		2,476,514 株		-	2,476,514 株		-
期中平均株式数	2,476,514 株		2,476,514 株		-	2,476,514 株		-
1株当たり当期純利益又は純損失	-3.90 円		50.89 円		-	51.94 円		-
1株当たり純資産	1,809.91 円		1,856.56 円		-	1,896.41 円		-
1株当たり配当金	5.40 円		12.00 円		-	12.00 円		予想
当期末従業員数	67 人		66 人		-	69 人		-
従業員1人当たり売上高	44,057 千円		49,848 千円		-	50,579 千円		-
減価償却費	45,434 千円		56,397 千円		-	65,700 千円		-
設備投資額	31 百万円		37 百万円		-	53 百万円		-



<解説>

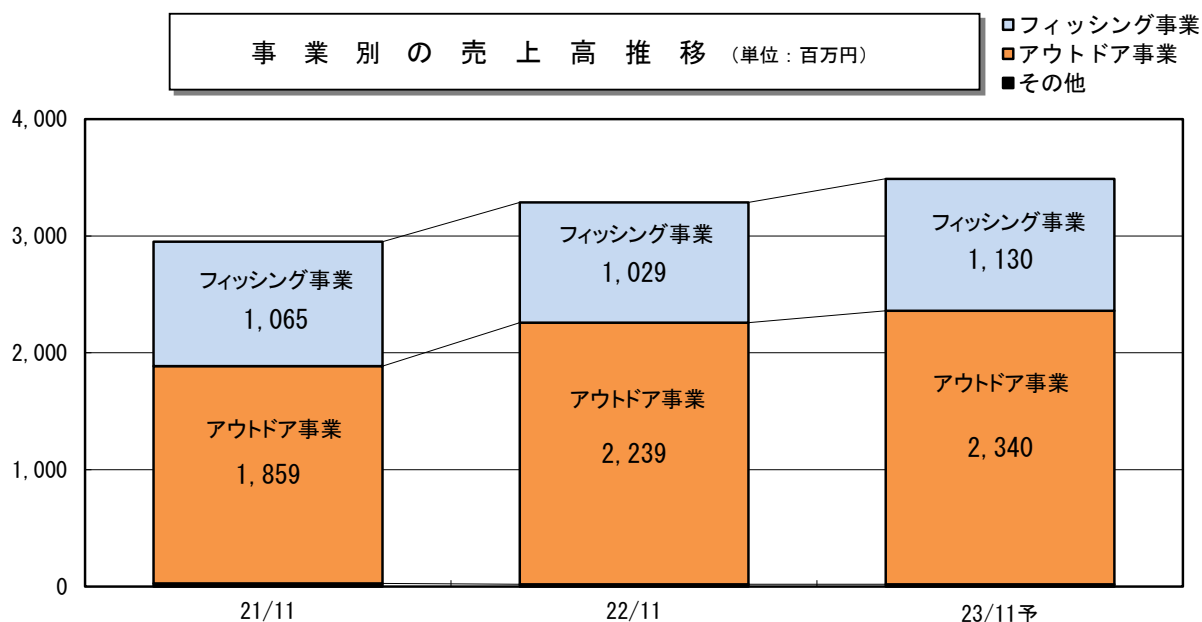
2023年11月期は、新型コロナウイルスの影響が残るほか、原材料の高騰や円安基調に対し企業努力にて対応を続けてまいりますが、小売価格を引き上げて対応する商品も含まれます。経済の状況や国際情勢の変化が早いと、それにより業績予想に影響を与え得る場合は、状況に応じて随時情報を開示してまいります。

■ 事業セグメント別売上高

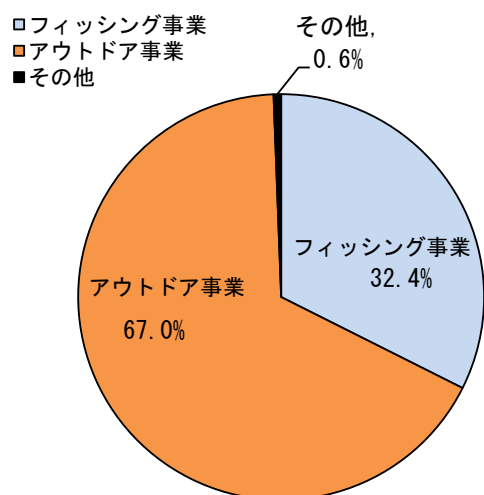
(単位：千円)

セグメント	第52期 (21/11期)			第53期 (22/11期)			第54期 (23/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング事業	1,065,111	36.1%	19.5%	1,029,506	31.3%	-3.3%	1,130,000	32.4%	9.8%
アウトドア事業	1,859,015	63.0%	6.3%	2,239,605	68.1%	20.5%	2,340,000	67.0%	4.5%
その他	27,712	0.9%	5.0%	20,917	0.6%	-24.5%	20,000	0.6%	-4.4%
全社合計	2,951,839	100.0%	10.7%	3,290,029	100.0%	11.5%	3,490,000	100.0%	6.1%

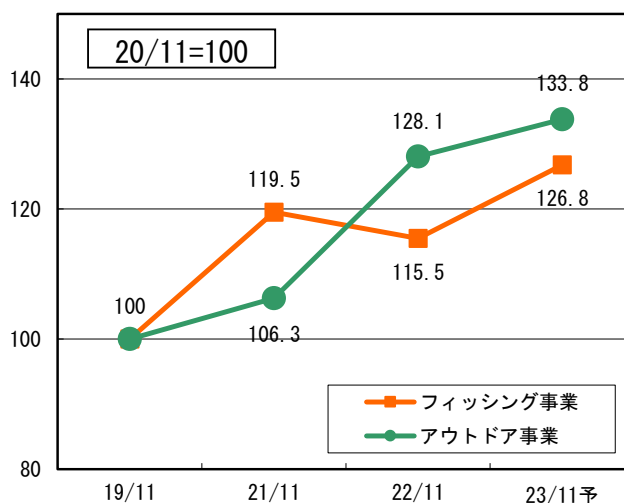
事業別の売上高推移 (単位：百万円)



事業別の売上高構成 (23/11 予)



19/11を100とした場合の売上高傾向線



<解説>

2023年11月期は、新型コロナウイルスの影響が残るほか、原材料の高騰や円安基調に対し企業努力にて対応続けてをまいりますが、小売価格を引き上げて対応する商品も含まれます。経済の状況や国際情勢の変化が早いいため、それにより業績予想に影響を与え得る場合は、状況に応じて随時情報を開示してまいります。

アウトドア関連市場の動向

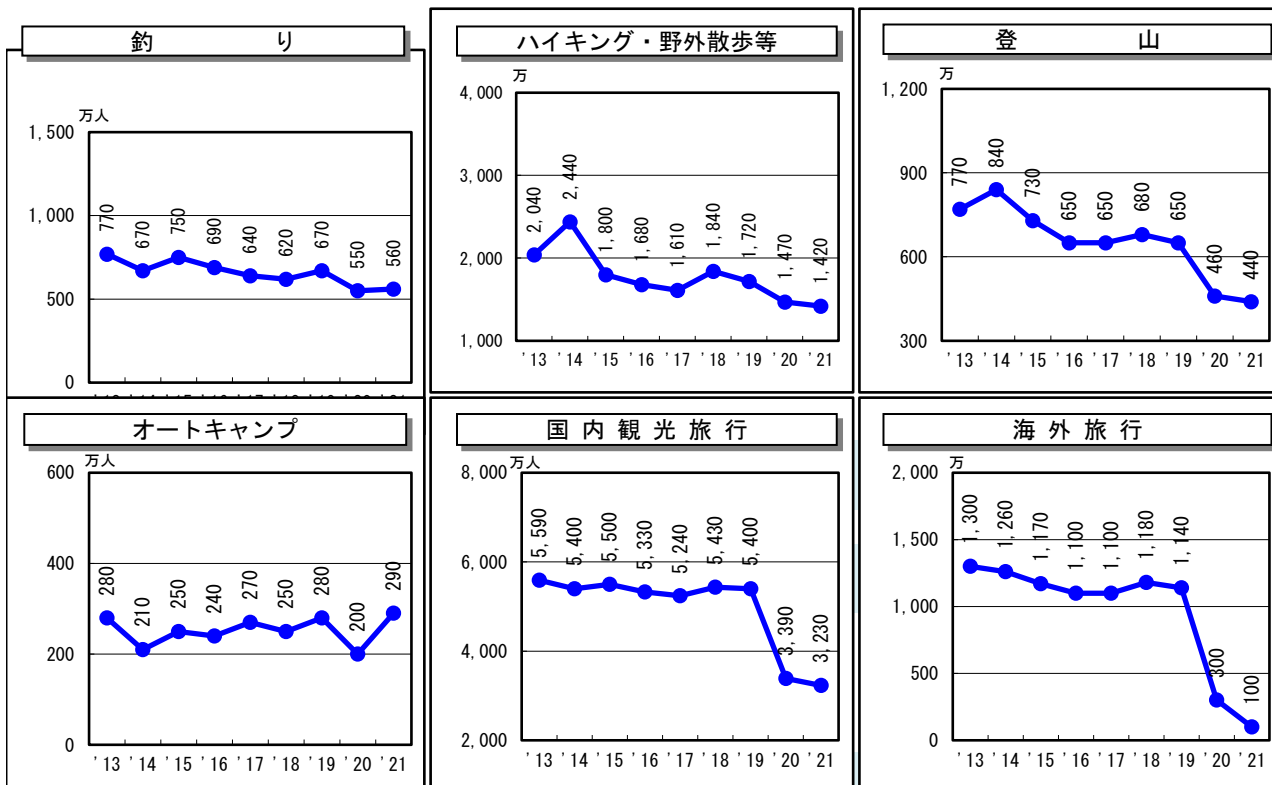


● 参加人口の推移

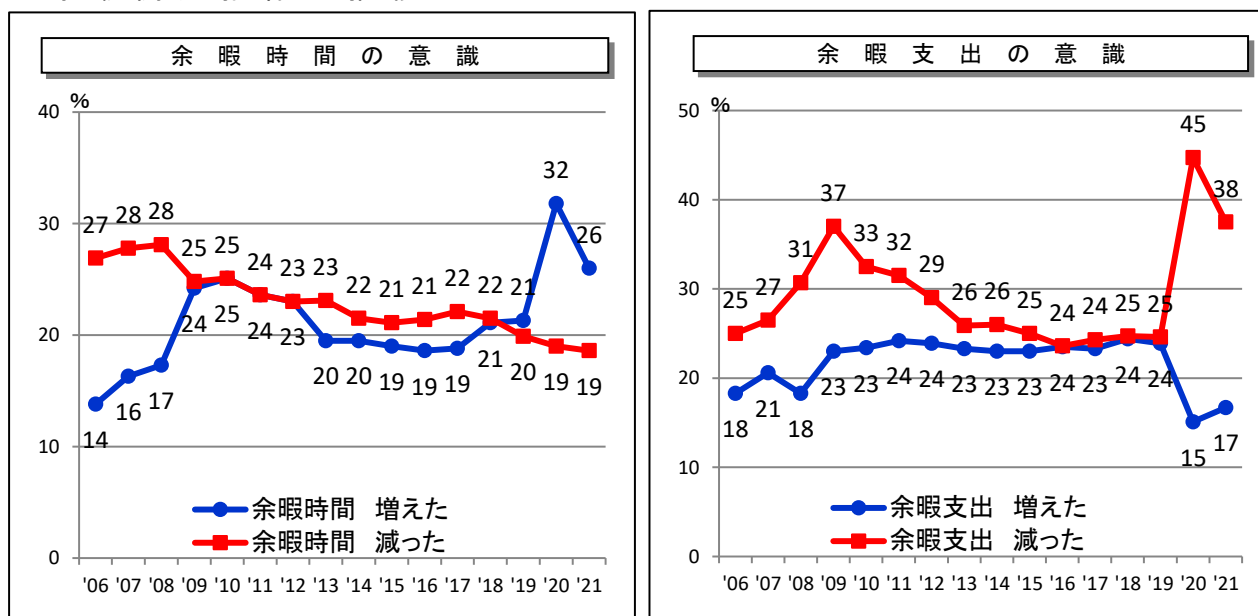
(単位：万人)

ジャンル	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
釣り(含ルアー・フライ以外)	770	670	750	690	640	620	670	550	560
ハイキング・野外散歩等	2,040	2,440	1,800	1,680	1,610	1,840	1,720	1,470	1,420
登山	770	840	730	650	650	680	650	460	440
オートキャンプ	280	210	250	240	270	250	280	200	290
国内観光旅行	5,590	5,400	5,500	5,330	5,240	5,430	5,400	3,390	3,230
海外旅行	1,300	1,260	1,170	1,100	1,100	1,180	1,140	300	100

出典「レジャー白書2022」公益財団法人 日本生産性本部 2022年10月



● 余暇関連指標の推移



出典「2022 レジャー白書」公益財団法人 日本生産性本部

出典「2022 レジャー白書」公益財団法人 日本生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年 度	国内出荷市場				小 売 市 場				出荷/小売 A/B
	金 額 (A)	前 年 比	指 標 ※		金 額 (B)	前 年 比	指 標 ※		
2012年	116,430	103.3%	3,740	100.0	175,430	103.1%	5,330	100.0	66.4%
2013年	122,250	105.0%	5,820	105.0	183,740	104.7%	8,310	104.7	66.5%
2014年	124,990	102.2%	2,740	107.4	187,510	102.1%	3,770	106.9	66.7%
2015年	128,730	103.0%	3,740	110.6	193,010	102.9%	5,500	110.0	66.7%
2016年	133,200	103.5%	4,470	114.4	199,380	103.3%	6,370	113.7	66.8%
2017年	136,590	102.5%	3,390	117.3	204,260	102.4%	4,880	116.4	66.9%
2018年	139,180	101.9%	2,590	119.5	207,600	101.6%	3,340	118.3	67.0%
2019年	139,710	100.4%	530	120.0	208,560	100.5%	960	118.9	67.0%
2020年	154,700	110.7%	14,990	132.9	240,800	115.5%	32,240	137.3	64.2%
2021年	179,070	115.8%	24,370	153.8	260,210	108.1%	19,410	148.3	68.8%
2022(見込)	173,760	97.0%	-5,310	149.2	247,260	95.0%	-12,950	140.9	70.3%
2023(予測)	180,020	103.6%	6,260	154.6	255,590	103.4%	8,330	145.7	70.4%

出典：「第26回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2023年1月

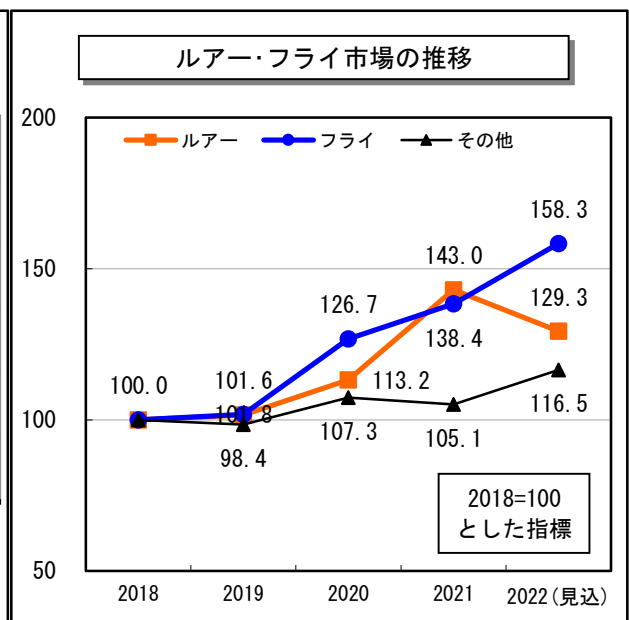
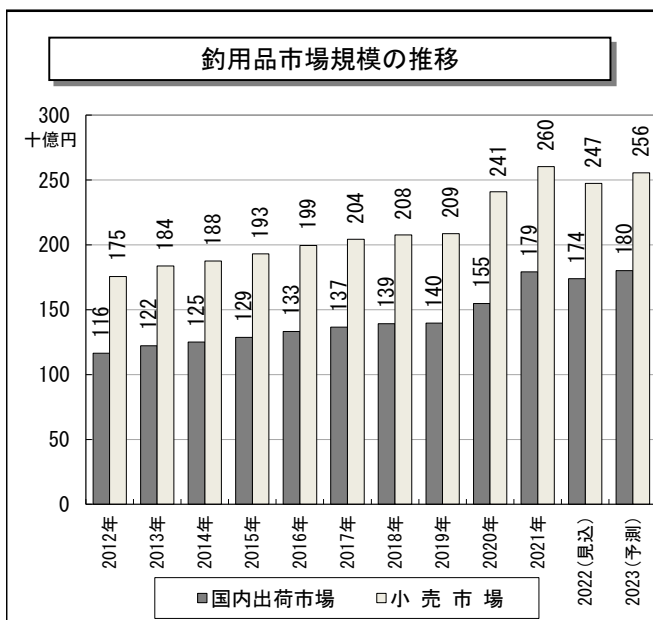
※指標は2012年を100とした場合の増減を表示しております。

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣 種	2020		2021			2022(見込)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	96,159	62.2%	121,505	67.9%	26.4%	109,837	63.2%	-9.6%
バス	34,562	22.3%	37,931	21.2%	9.7%	30,448	17.5%	-19.7%
ソルト	56,714	36.7%	77,922	43.5%	37.4%	73,088	42.1%	-6.2%
トラウト他	4,883	3.2%	5,652	3.2%	15.7%	6,301	3.6%	11.5%
フライフィッシング	2,277	1.5%	2,487	1.4%	9.2%	2,845	1.6%	14.4%
ルアー・フライ小計	98,436	63.6%	123,992	69.2%	26.0%	112,682	64.8%	-9.1%
投げ釣り	4,390	2.8%	4,034	2.3%	-8.1%	4,120	2.4%	2.1%
磯・波止め釣り	23,076	14.9%	21,560	12.0%	-6.6%	23,153	13.3%	7.4%
船釣り	17,917	11.6%	17,700	9.9%	-1.2%	21,168	12.2%	19.6%
溪流釣り	1,991	1.3%	1,796	1.0%	-9.8%	1,990	1.1%	10.8%
アユ釣り	3,998	2.6%	4,577	2.6%	14.5%	4,894	2.8%	6.9%
ヘラブナ釣り	3,932	2.5%	3,962	2.2%	0.8%	4,572	2.6%	15.4%
その他	960	0.6%	1,449	0.8%	50.9%	1,181	0.7%	-18.5%
合 計	154,700	100.0%	179,070	100.0%	15.8%	173,760	100.0%	-3.0%

出典：「第26回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2023年1月



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分 類	2019	2020		2021見込		2022予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	140,450	133,620	-4.9%	141,000	5.5%	150,000	6.4%
※アウトドアシューズ	35,690	32,700	-8.4%	33,260	1.7%	33,930	2.0%
※ザック類	27,580	26,500	-3.9%	26,000	-1.9%	26,100	0.4%
テント・タープ類	17,040	19,100	12.1%	24,390	27.7%	29,930	22.7%
シュラフ	7,160	7,550	5.4%	7,630	1.1%	8,260	8.3%
照明器具	4,100	4,690	14.4%	5,140	9.6%	5,600	8.9%
調理器具・食器類	7,900	9,190	16.3%	10,550	14.8%	11,000	4.3%
テーブル・チェア	12,820	12,100	-5.6%	14,550	20.2%	14,970	2.9%
クーラー・ジャグ類	6,350	6,300	-0.8%	6,770	7.5%	7,200	6.4%
その他の	17,190	19,720	14.7%	18,350	-6.9%	18,950	3.3%
合 計	276,280	269,370	-2.5%	287,640	6.8%	305,940	6.4%

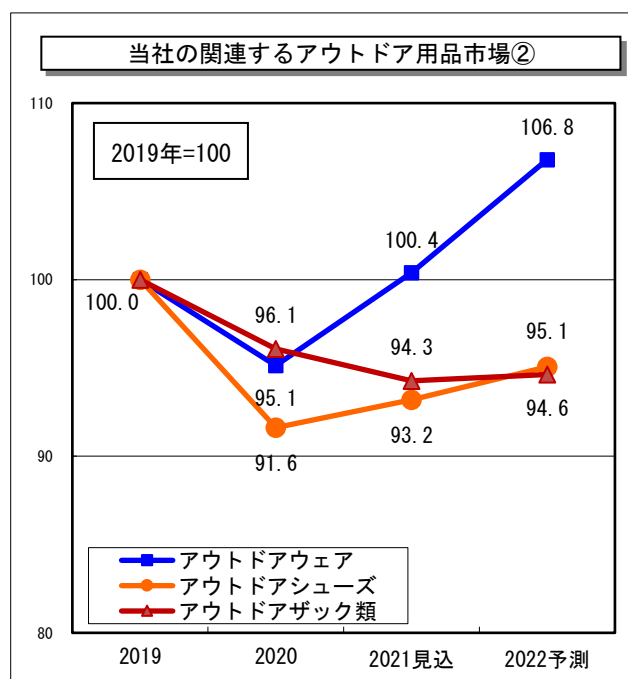
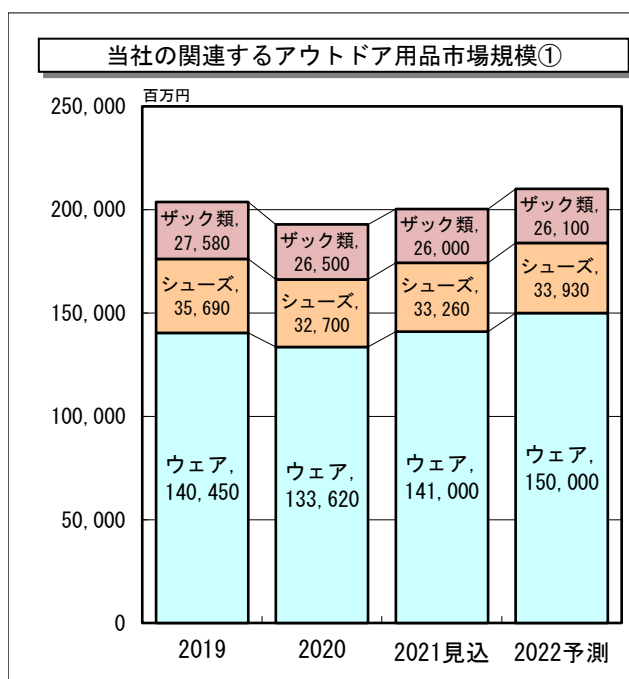
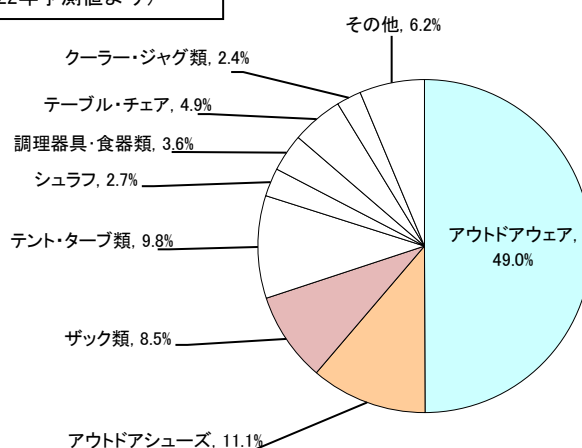
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

ジャンル別構成比 円グラフ
(2022年予測値より)

■ ジャンル別構成比 (2022年予測値より)

分 類	構成比
※アウトドアウェア	49.0%
※アウトドアシューズ	11.1%
※ザック類	8.5%
テント・タープ類	9.8%
シュラフ	2.7%
調理器具・食器類	3.6%
テーブル・チェア	4.9%
クーラー・ジャグ類	2.4%
その他の	6.2%
合 計	100.0%

※ 当社の関連するアウトドア用品市場



出典「2022年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所
注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。

2022年3月29日発行